

■ 工事によるお客さまへのご迷惑を最小限とするための取組み

1.交通規制計画の工夫

(1)工事実施時期の設定

お客さまへのご迷惑を最小限とするため、交通量が増加する夏季交通混雑期、年末年始、ゴールデンウィークなどと重複しないよう設定しました。

	2024年												2025年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
2024年 9月2日（月）～ 12月20日（金）	夏季 交通混雑期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

(2)工場で製作した製品の採用による工事期間の短縮

工事期間を短縮するため、新しい床版と壁高欄は、工場で製作した製品（プレキャストコンクリート製品）を用いて工事を実施します。



【現場打ち床版の施工状況】



【プレキャストコンクリート床版の施工状況】

(3)天候による工程遅延防止のための工夫

コンクリート打設などで、雨天時も作業が可能となるように雨天対策設備（仮設屋根）を導入し、天候による工程遅延のリスクを低減します。



【雨天対策設備の設置状況】

2.お出かけ前のお客さまへの情報提供の強化

工事区間の高速道路状況をご確認いただくため、東名軸大規模工事サイトにおいて、最新の交通規制予定情報や渋滞予測、所要時間情報、工事状況をご提供します。

工事期間中は土曜日を中心に渋滞が予測されますので、お出かけ前に東名軸大規模工事サイトなどの情報を参考に、E85 小田厚、E68 東富士五湖道路、E1A 新東名への迂回や混雑する時間帯を避けてのご利用など、余裕を持ってお出かけくださいますようお願いいたします。

3.東京支社公式 SNS を活用した情報提供

- ①東京支社公式 X(旧 Twitter)では、E1 東名リニューアル工事の告知、事故通行止めなどの緊急情報、渋滞情報などの最新情報をお知らせします。

東京支社公式 X(旧 Twitter) https://x.com/c_nexco_tokyo

- ②東京支社公式 LINE アカウントでは、期間中の E1 東名リニューアル工事情報の配信をおこないます。

※東京支社公式 LINE は、LINE アプリの友だち検索から @c_nexco_tokyo を検索。

- ③東京支社公式 Instagram では、E1 東名リニューアル工事の進捗状況などを投稿します。

東京支社公式 Instagram https://www.instagram.com/c_nexco_tokyo/



4.東名軸大規模工事サイトにおける主な情報提供の内容

(1)工事期間中の渋滞予測のご提供

東名軸大規模工事サイトで渋滞が予測される時間帯の情報をご提供します。

最新の渋滞予測を随時更新しますので、ご確認ください。

(2)所要時間情報の提供と迂回ルートのご案内(工事期間中提供)

工事期間中の最新の所要時間情報をご提供します。経路や出発時間などのご検討にご活用ください。

【所要時間情報(過年度掲載イメージ)】

東名リニューアル工事(清水JCT～大井松田IC)に伴う

迂回ルートを目安時間



凡例
 工事区間 工事区間走行ルート(上下線) 迂回ルート①(下り線) 迂回ルート②(上り線)

工事区間走行ルート (東名直通)	迂回ルート① (下り線)	迂回ルート② (上り線)
上り線 静岡 IC 60分 御殿場 JCT	厚木 IC → E85小田原厚木道路 → 箱根新道 → 国道1号 → 三島塚原IC → E70伊豆縦貫道 → 長泉沼津IC → 新清水JCT → 清水JCT → 静岡IC	静岡IC → 清水JCT → 新清水JCT → 御殿場JCT
下り線 静岡 IC 105分 厚木 IC	下り線 静岡 IC 117分 厚木 IC	上り線 静岡 IC 56分 御殿場 JCT

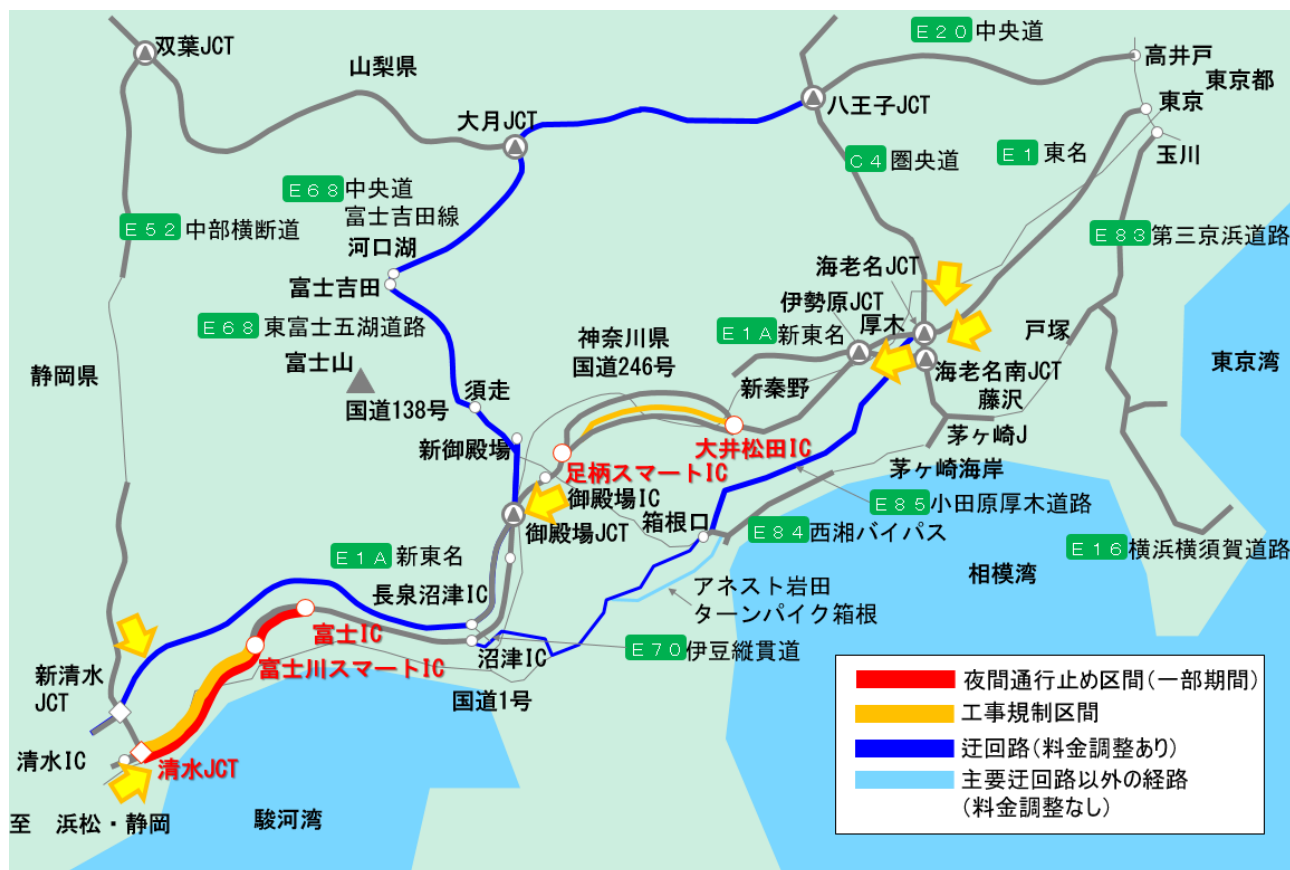
所要時間が通常時の1.5倍以上 所要時間が通常時の2倍以上 所要時間が通常時の3倍以上 通行止め

5.高速道路をご走行されているお客さまへの情報提供の強化

(1)迂回ルート分岐手前での情報強化

工事期間中は、高速道路を走行されているお客さまへルート別の所要時間情報を提供するため、迂回ルートへの分岐部手前には、専用の道路交通情報板を設置します。経路を選択される際にご活用ください。

【迂回ルートへの分岐部手前の専用の道路交通情報板の設置予定箇所】



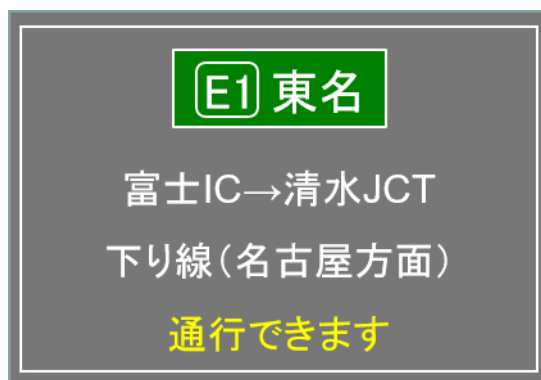
【迂回ルートへの分岐部手前の専用の道路交通情報板の所要時間表示イメージ(過年度設置状況)】



(2) 夜間通行止めが中止となった場合の情報強化

夜間通行止めが雨天中止となった場合、ETC2.0 を活用して工事中止の情報を提供します。経路を選択される際にご活用ください。

【ETC2.0 を活用した工事中止の情報提供(例)】



■ 安全に高速道路をご利用いただくための取組み

1. 工事規制箇所や渋滞末尾での追突事故の防止

(1) 大井松田 IC～足柄スマート IC 間での追突事故対策

大井松田 IC～足柄スマート IC 間の ^{あづまやま} 吾妻山トンネル入口付近(車線変更禁止の始まり付近)は直線区間であり、前方の渋滞が視認しづらいため、渋滞末尾の追突事故が多発しています。渋滞が多発する区間の手前では、標識や情報板などで注意喚起をおこなっていますので、車間距離を十分にとって、安全なご走行をお願いします。



【吾妻山トンネル入口付近】

■ 十分な車間距離を！！

車間距離が十分でないと、前の車が急ブレーキをかけた場合に追突事故につながる危険性があります。



■ キープレフトでスムーズ走行！！

前の車を追い越す場合を除き、走行車線(左側車線)を走行しましょう。走行車線(左側車線)に車がないにも関わらず追越車線を走り続けることは道路交通法違反です。



■ 渋滞後方ではハザードランプ！！

渋滞の中や後方では追突事故が発生しやすくなります。渋滞に遭遇し、低速走行や停止をする場合は、ハザードランプを点灯して、追突されないよう後続車に合図しましょう。



(2) スピーカーを用いた『音声』による注意喚起システムの導入

渋滞削減に向けた取組みとして、『音声』を用いて、トンネル内を走行中の車両へ注意喚起するシステムを導入します。本システムは、音の拡散が少ないトンネル内に複数のスピーカーを並べ、『音声』で走行中のお客さまに知らせるものです。



スピーカー設置トンネル
E1 東名 大井松田 IC～足柄スマート IC 間 都 ^つ 夫 ^ぶ 良 ^ら 野 ^の トンネル(下り線左ルート)
E1A 新東名 新清水 JCT～新静岡 IC 間 伊 ^い 佐 ^さ 布 ^ぶ トンネル(上り線)

【音声注意喚起システムで使うスピーカーの例】

(3)路面点滅誘導灯による安全対策

本線の路面上に、設定した速度に合わせて点滅する路面点滅誘導灯を設置することで、渋滞時や規制開始箇所の速度低下に対する速度回復効果および視認性向上を図ります。



【路面点滅誘導灯の配置例】

■ 高速道路のご利用にご活用いただける各種情報のご案内

1. 交通規制のご案内

リニューアル工事に関する各種情報を、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、リーフレット、東名軸大規模工事サイト、横断幕・立て看板・デジタルサイネージ(MIB)などによって、事前にお知らせします。

また、工事期間中には、東名軸大規模工事サイトのほか、ハイウェイラジオなどでも工事規制情報を提供させていただくとともに、道路交通情報板、路上標識、標識車を活用した工事規制情報や安全に走行いただくための注意の呼びかけを実施します。

高速道路を走行される際には、これらの情報を活用し、安全に走行していただきますようお願いいたします。なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際は SA・PA にてお願いします。

■ 東名軸大規模工事サイト

東名軸大規模工事サイトでは、工事計画情報、工事進捗状況、工事規制区間の所要時間情報のお知らせを実施します。また、高速道路ネットワークを活用した広域迂回のご案内や工事区間周辺の一般道のご案内をします。

<https://tomei.c-nexco.co.jp/>

・検索例

東名工事	検索
------	----



■ NEXCO 中日本公式 WEB サイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認いただけます。

<https://www.c-nexco.co.jp>



2. お出かけ前に入手できる道路交通情報

■ 日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 Now!! (<https://www.jartic.or.jp/>) や電話で道路交通情報をご確認いただけます。

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666(携帯短縮ダイヤル「#8011」)

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。

■ i Highway 中日本(アイハイウェイ中日本)

全国の高速道路交通情報を PC・スマートフォンの WEB サイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めの発生または解除の際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<https://www.c-ihighway.jp/>



■ 目で見るハイウェイテレホン

主要高速道路情報を携帯電話の WEB サイトでご確認いただけます。

なお、自動車運転中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。携帯電話をご利用の際は SA・PA でお願いいたします。

<http://c-nexco.highway-telephone.jp/main/>



■ NEXCO 中日本 東京支社公式 X(旧 Twitter)

神奈川・静岡(東名・新東名・圏央道など)を中心とした高速道路情報の発信をしています。

https://x.com/c_nexco_tokyo



3.高速道路上で入手できる道路交通情報

- 道路交通情報板
- 本工事専用特設情報板(路肩 LED 情報板)
- ハイウェイラジオ(1620kHz)
- ハイウェイ情報ターミナル(SA・PA に設置)
- VICS(VICS 対応ナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます)
- みちラジ(スマートフォンアプリ)

「みちラジ」は、高速道路を走行中のお客さまの位置情報をもとに、渋滞・事故・通行止めの情報や所要時間情報などを、あらかじめ設定した個人のスマホに明瞭な音声でプッシュ通知によりお知らせするものです。特に事故や落下物などの突発事故に対し発生地点の約 2km 手前で音声案内による注意喚起をおこないます。安全な走行のためにも、ぜひご利用ください。

道路交通法により、走行中の運転者による携帯電話の使用「ながら運転」は禁止されています。重大事故を引き起こす原因にもなる危険な行為ですので、ご利用の際はサービスエリア・パーキングエリアにてお願いいたします。



詳しくは下記リンク先よりアクセス下さい。

<https://www.c-nexco.co.jp/jam/michiradi/>



4.その他

■ 道路緊急ダイヤル(#9910)

高速道路などをご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル(通話料無料)にお電話ください。

なお事故の通報は 110 番までお願いいたします。

■ お客さまへの安全走行のお願い

(1) ゆとりをもった高速道路のご利用を

工事期間中は、渋滞や迂回により通常より所要時間が多くなるおそれがあります。ゆとりをもった計画を立てていただき、お出かけ前には最新の交通情報を確認の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

また、天候および作業進捗などにより工事期間を変更する場合があります。情報板や立看板などでお伝えしてまいります。ご利用の際はお手数をおかけしますが、事前に通行止めや規制情報をご確認くださいようお願いいたします。

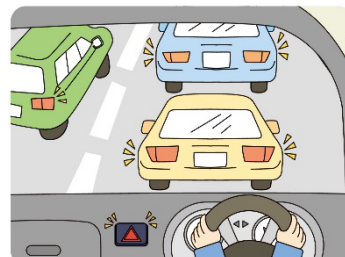
(2) 出発前には必ず車両点検を

車両火災や車両故障の原因となるエンジントラブル、タイヤバーストなど車両の故障を未然に防ぐため、出発前の車両点検をお願いいたします。



(3) 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けてください。



(4) 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いいたします(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました)。



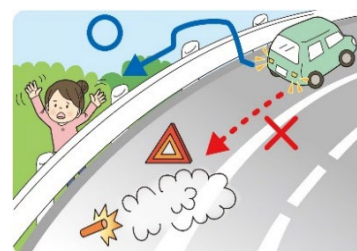
(5) 高速道路上の停止車両や、車外に出ている人にご注意ください！

渋滞や故障、事故などにより停止した車両に後続の車両が追突する事故や、故障や事故などの様子を確認するため車外に出ている人がはねられる事故が多発しています。高速道路上の停止車両や、車外に出ている人に、十分ご注意ください。

※「故障車」や「落下物」・「道路の破損」などを見つけたら道路緊急ダイヤル(☎9910)で通報願います。

(6) 高速道路上で停止した場合は

事故や故障などにより万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください(設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通して移動してください)。



また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、道路緊急ダイヤル（#9910）や 110 番、非常電話などで通報をお願いします。

(7) 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のＵターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所や SA・PA などの安全な場所から、110 番で通報をお願いします。

逆走車の情報を見聞きした場合は、速度を落とし、十分な車間距離をとって、前方車両の動向を注視しましょう。逆走車は追い越し車線を走行する傾向があります。

高速道路をご利用される際には、標識や路面標示をご確認いただき、指定された方向への走行をお願いします。

また、逆走をしてしまった場合には周囲をご確認のうえハザードランプを点灯して停止し、安全な場所から速やかに 110 番や非常電話で通報をお願いいたします。



目的のインターチェンジを行き過ぎてしまった場合は、高速道路上でバックやＵターン（転回）はせず、そのまま走行し、次のインターチェンジで降りてください。インターチェンジ出口では料金所スタッフがいるレーンをご利用いただき、料金所スタッフにお申し出ください。目的のインターチェンジまでお戻りいただけるようご案内しますので、料金所スタッフの指示にしたがってください。その際の通行料金は当初流入インターチェンジから目的のインターチェンジまでの通行料金となります。

※インターチェンジの構造などによっては対応できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(8) 落下物にご注意ください！

落下物の責任は落とした人にあります。出発前や SA・PA などでの休憩時には、車両の点検をおこない、荷物を積載する場合はシートをかけてロープでしっかり固定するなど、走行中にゆるんだり、落下させたりしないよう注意してください。

落下物を見つけた場合は、安全な場所から道路緊急ダイヤル（#9910）に通報をお願いします。通報を受け、高速道路会社の道路管制センターが道路情報板に「落下物注意」の情報を表示するとともに、交通管理隊が落下物を回収します。

(9) 「あおり運転」は絶対にやめましょう！

前方の車に極端に接近して運転するなどのいわゆる「あおり運転」は、大変危険です。

車を運転する際は、周りの車の動きなどに注意し、安全な速度での運転を心掛け、十分な車間距離を保つとともに、無理な進路変更や追い越しは絶対にやめましょう。

危険な運転者に追われるなどした場合は、SA・PA など、交通事故に遭わない安全な場所に待避するとともに、警察に 110 番で通報してください。交通ルールを守った、思いやり・ゆずり合い運転を心掛けていただきますようお願いします（2020 年 6 月 30 日から道路交通法が改正され、「あおり運転」が厳罰化されました）。

(10) 早めの車線変更のお願い

工事車線規制に伴い車線が減少している箇所、追突事故や交通規制機材に接触する事故が増えています。工事車線規制をおこなう場合、規制箇所の手前から工事標識を設置していますので、工事標識を確認した場合は、早めのウィンカー点灯と早めの車線変更をお願いいたします。

なお、渋滞中は早めに合流すると交通の流れが悪くなります。渋滞中の合流時は規制箇所の先頭まで進み、お客さまが一台ずつ交互に合流する「ファスナー合流」にご協力をお願いいたします。

(11) 守っていますか？ キープレフト

高速道路の追越車線は追越のための車線です。追越を終えたらすみやかに走行車線に戻り「キープレフト」を守りましょう。

走行車線（左側車線）に車がないにもかかわらず追越車線を走り続けることは道路交通法違反です。特に、トレーラー、大型貨物自動車等は高速道路での通行帯が指定されています。

■トレーラー

原則として、一番左側の車線を走行。

■大型貨物自動車・大型特殊自動車

右の標識が設置されている指定区間では、原則として一番左側の車線を走行。



以 上